



キラキラ 中部っ子

令和8年8月25日 文責 校長 福田 哲也

学校教育目標：自ら気付き 人とのかわりの中で自分らしさを発揮しながら課題解決に向かう児童の育成
重点目標：自分から 自分で

夏休みが終わりました。今日から2学期です。

38日間の長い夏休みが終わりました。夏休み中には、家族でのお出かけや地域行事への参加等を通して、日頃はなかなかできない体験ができた子どもたちも多かったことと思います。今朝、登校してくる子どもたちの表情を見ていたら、充実した夏休みを過ごせた様子が見て取れました。また、夏休み中は子どもたちに関係する大きな事故等もなく、安全な生活が送れたことを、嬉しく思っています。

また、この夏休み中、大変胸を痛める出来事がありました。今年7月下旬、熊本県を中心とする地域で大きな地震が発生いたしました。被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、今日から2学期が始まりました。学校生活のリズムに慣れるため、今日と明日(8/26)は給食なしの3時間(午前中)授業です。久しぶりに暑い中での登下校になりますので、日傘や大きめの水筒を持たせていただく等、ご配慮をお願いします。また、2学期は修学旅行等たくさんの学校・学年行事を計画しており、1年間で最も学校生活が充実する時期になります。保護者・地域の皆様には、教育活動等においてご協力をお願いすることも多々あると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



先生たちも学んでいます.....



夏休み期間中、私たち教職員も本校教育をよりよいものにしていくために、たくさんの研修に取り組みました。研修の内容は、学力向上、学級づくり、国語科単元づくり、いじめ対応、特別支援教育等です。7月27日に行った「学級づくり」の研修では、6月に実施したQ-Uアンケートの結果をもとに、各学級の状態や子どもたち一人一人が学級内で感じていることを捉え、2学期からの学級づくりの方策や子どもたちへの関わり方について検討しました。1時間半の研修時間があっという間に過ぎてしまう程、熱い研修になりました。

夏休みの研修で学んだことを、今後の教育活動にしっかりと生かしていきます。



PTA 心肺蘇生法講習会

7月28日にPTA主催による心肺蘇生法講習会が行われ、保護者11名と職員2名の参加がありました。はじめに講師の消防署の方から説明を受けた後、実際にダミー人形を使って胸骨圧迫やAEDの使用を体験しました。また、体験後には質問が活発に出されるなど、熱心に講習を受けていただきました。

夏休み期間中、連日水難事故や熱中症事故がニュースになっていました。この講習会の大切さをあらためて感じています。



有田いろはカルタをご寄贈いただきました。

一般社団法人陶都有田青年会議所様より、有田「いろは」かるたと読み札CD30セットをご寄贈いただきました。各学級等で活用させていただきます。また、このかるた遊びを通して、子どもたちの有田を誇りに思う心を育てていけたらと思っています。

陶都有田青年会議所様、ご寄贈誠にありがとうございました。

